

ごみ資源化減量化 対策事業 4,446万円

ごみの分別指導や環境学習・出前授業等により、ごみの減量化を図る。

質疑

問 資源化率が横ばいである要因は何か。

答 家庭ごみについては、環境美化推進員による資源化・分別の推進で資源化が進んでいるが、事業系廃棄物の搬入において、分別が進んでいないことが要因である。

問 事業系廃棄物の搬入検査の実施状況は。

答 令和3年度においては、各清掃センターで19回実施した。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年度以降は訪問指導ができていない。

移住・定住促進対策事業 3,214万円

本市への移住・定住を希望・検討する都市在住の住民等を受け入れ、移住・定住による人口減少抑制と地域の維持・活性化を図る。

質疑

問 これまでの実績は。

答 令和3年度までの14年間で437世帯824人が移住された。コーディネーターによる支援体制やオンラインイベントなどの取組により、コロナ禍においても促進することができた。空き家バンク対策にも力を入れて整備していきたい。

問 移住者の年齢構成は。

答 近年は、子育て世代など若年層が増加している。

ふるさと応援寄附金 推進事業 9億7,818万円

ふるさと納税制度を活用した寄附金を募り、市の重点的な財源確保や地域振興、地場産業の活性化を図る。

質疑

問 寄附金16億9,000万円に対し、お礼品委託料等の経費が9億8,000万円かかるのは高いのではないか。

答 本市はお礼品や送料などの経費が寄附額の50%程度。このほか、業務委託料は4.7%と県内でも安価であるが、送料を含め、さらに抑えられるよう検討している。



天草宝島物産公社 運営事業 1,526万円

天草宝島物産公社が中核となり、農林水産物や加工品などの特産品とその情報を広く収集・発信し、都市部飲食店とのマッチングを行うことで販路拡大・地域経済の循環的継続を図る。

質疑

問 ふるさと応援寄附金を財源としているが、今後事業を継続していくため手数料を取るなど、自主財源の確保を図っていくべきではないか。

答 現在生産者等にアンケート調査を実施しており、今後は説明会等を開催しながら調整、検討を進めていきたい。



天草市起業創業・ 中小企業支援センター事業 2,963万円

アマビズにより、ビジネスコンサルティングを行い、中小企業の売上げ増による産業振興と起業支援による新たな事業創出を図る。

質疑

問 国の交付金がなくなった中、いつまで続けるのか。

答 令和3年度からは一般財源による運営になり、理事会で協議された結果、令和4年度をもって解散することが決定された。

問 事業の効果は。

答 これまでの相談件数は9,240件。193事業者が創業され、451人の新規雇用につながった。



看護専門学校費 1億748万円

質疑

問 卒業生の市内病院への就職率はどうなっているのか。

答 令和3年度は卒業生34人のうち18人で52.9%。数年前まで40%に満たない状況だったが、2年続けて半数以上が市内で就職している。

問 市内への就職が増えた要因は何か。

答 校内に進路担当者を配置し、まず市内医療機関への就職を勧めている。また、市内に就職した卒業生を招き、体験を聞く機会を設けており、地元への貢献や郷土愛が醸成されたことなどが要因と考



令和3年度 一般会計歳入歳出決算などを認定

予算決算委員会では9月12日から4日間にわたり令和3年度一般会計および特別・企業会計歳入歳出決算の審査を行い、すべて認定すべきものと決定しました。

なお、決算の詳細については、市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査の際の質疑の内容などをお知らせします。

令和3年度一般会計

歳入 633億1,204万7,906円

歳出 597億3,555万2,372円

(歳入、歳出には基金の取り崩し金13億6,543万8千円および積立金39億836万6千円を含む。)

監査委員の意見の一部をご紹介します

市の財政については、新型コロナウイルス感染症対策に関連し、臨時的な交付金が増加したものの、普通交付税等の減少で歳入は減少している。新型コロナウイルス感染症の対策と併せて、感染症の終息後を見据えた計画に対する取組も対応していく必要がある。

今後、財政運営はさらに厳しさを増すと予想される中で、ふるさと応援寄附金等の自主財源のさらなる確保、行政効率を上げるため関係部署との情報共有や相互連携など横断的な取組を強化し、職員一人ひとりが財政状況を確認したうえで行政改革に取り組むことを期待する。

決算審査における議会の意見

歳入歳出決算の審査では、執行部に対して、事業の実績や成果について説明を求め、審査を行いました。

質疑の後には、会派等での協議を経て、委員から事業についての意見を出し、討議を行いました。

～委員からの意見の一部～

- ふるさと応援寄附金の返礼品として、地域活性化につながる商品づくりが必要ではないか。
- アマビズの解散後もこれまでのノウハウを生かし、相談窓口を設けるなどの体制づくりが必要ではないか。

なお、特に重要と思われる事業については、決算に係る意見・要望を取りまとめ、執行部に提出しました。

また、令和5年度当初予算の審査の際には、この意見・要望がどのように予算に反映されているのか説明を求め、審査を行うこととしています。

※日程は変更される場合があります。
※新型コロナウイルス感染症等の感染状況により、傍聴の自粛をお願いする場合があります。
※本会議はケーブルテレビや天草市議会のホームページで中継も行っていますので、ぜひご覧ください。

■ホームページは
天草市議会 検索



▲市議会QRコード

12月16日(金)	12月14日(水)	12月13日(火)	12月12日(月)	12月7日(水)	12月6日(火)	12月5日(月)	12月2日(金)	11月29日(火)	期日	会議
本会議	本会議	本会議	本会議	委員会	委員会	委員会	本会議	本会議	開会	議事日程
採決 閉会	委員 長報告・ 討論	一般 質問	一般 質問	一般 質問	一般 質問	予算 決算委員 会 (補正 予算)	教育 厚生委員 会	総務 政策委員 会	建設 経済委員 会	
							質疑	提案 理由の 説明	開会	

令和4年12月定例会 会期日程(予定)